

東京 デザイン 巡り

隅田川の橋のうち9つは関東大震災の復興支援橋梁として架橋されたものです。当時の最先端の技術を用い、またそれぞれが異なるデザインで設計されたものでした。現在では、新しい橋梁に架け替えられ、その姿を見ることはできないものもあります。今回は勝鬨橋から出発し、言問橋を目指しました。

(注) 写真下説明

- ★震災復興支援橋梁 (現存)
 - ☆震災復興支援橋梁 (架替)
- 橋の名前 (竣工年)
 国重文：国指定重要文化財
 都歴造：東京都選定歴史的建造物



勝鬨橋 (1940) 国重文



★清洲橋 (1928) 国重文



★歳前橋 (1927) 都歴造



★言問橋 (1928) 都歴造



☆相生橋 (1998)



新大橋 (1977)



★厩橋 (1929) 都歴造



言問橋から桜橋 (1985)



永代橋から見る中央大橋



向島線両国大橋 (1969)



★駒形橋 (1927) 都歴造



新大橋 架け替え前の橋梁レリーフ



★永代橋 (1926) 国重文



★両国橋 (1932) 都歴造



★吾妻橋 (1931) 都歴造



深川芭蕉庵旧地 (古池や蛙飛込む) の地



隅田川大橋 (1979)



墨田川橋梁 (1932)



隅田川橋梁 [花川戸鉄道橋] (1931)



広報委員 小林久男/株ムラヤマ

